

まどかびあ×心のふるさと館×社会福祉協議会
 合同企画
**大野城ウィンターイルミネーション
 2021**



大野城ウィンターイルミネーションも今年で3回目！まどかびあ南側広場などで、未来に向けた「希望の灯り」がともります。冬の夜、きれいなイルミネーションをお楽しみください。

- 期間 11月20日(土)～12月26日(日)
- 会場 ◇まどかびあ南側広場◇市内各所
- 問い合わせ先
まどかびあ管理課 ☎(586)4000



ココふるショップ&カフェ
クリスマスフェア

今年もクリスマスフェアを開催します☆期間中は、限定メニューが登場！クリスマス一色のココふるショップをお楽しみください！

- 期間 11月20日(土)～12月26日(日)
- 会場 心のふるさと館1階 ココふるショップ
- 営業時間 午前10時～午後6時 (ラストオーダー 午後5時半)
- 店休日 月曜日
- 問い合わせ先

ココふるショップ実行委員会事務局
 (心のふるさと館内)
 ☎(558)5000
 ✉cfshop@city.onojo.fukuoka.jp



日本遺産「古代日本の「西の都」」をめぐる！

あけてみよう！歴史のとびら

146



大宰府跡・大宰府学校院跡

いにしへの西の都

大宰府は、西海道と呼ばれた古代九州各国を管轄する政治・文化の中心であり、海外との外交や交流の拠点として機能した国の機関です。およそ1300年前に成立したと考えられ、当時日本の国都であった平城宮と同じ朝堂院形式の政庁を中心とし、政所・税司・公文所などの官衙が置かれ、たくさんのお官人が業務を行っていました。また、外国使節を迎えるための客館が整備され、大宰府の長官には遣唐使で唐に派遣された者も多く、国際色あふれる西の都でした。

制の実務を担う官人の養成を目的に置かれました。西海道各国の郡司・子弟が集められ、儒教や医学、算術などを学んでいました。721年には学生らが200人余り集まったとの記録があり、大宰府で学問が盛んに行われていたことが分かります。

九州の政治・文化の中心であった大宰府には、今も西の都の栄華が残されています。

●問い合わせ先

ふるさと文化財課啓発・整備
 担当(心のふるさと館内)
 ☎(558)2206

大宰府にあった官衙の中には、地名などからその場所を特定できるものがあります。大宰府政庁の東側には「学業」という地名があり、ここに大宰府学校院があったと考えられています。



政庁跡の礎石と都督府の碑